



手ぶらキャンプ

tebura-camp

今回は、
ときわキャンプ場で手ぶらキャンプ。
のんびりアウトドアを
町民の方々にもして欲しいし、
空港が近いので
「北海道でキャンプをしたい」という人にも
足を運んで欲しいな。



① まずは管理棟で受け付け。
ゴミ出しのルールなど係の人
から説明を受けます。

② 受け付け後は、買い込んで
きた食材や小物を車から運び
出し。アルミのリアカーは軽
くて安心！

③ 駐車場や水場からも近い専
用サイト。

④ テントに持って来たものを
搬入。テーブルの上にあるマ
ニユアルを見て、不足してい
る物が無いかなどチェック！

⑤ 小林は食材の確認。

⑥ 鳥越は焚き火の準備で焚き
付けになる枝探し。

⑦ 焚き火を開始。恐る恐るの
鳥越。細い枝に着火させてか
ら大きな薪を重ねていきま
す。

⑧ その一方で、小林は鶏ささ
みの燻製作り。

⑨ 焚き付け探しをやめ、持つ
て来た斧で薪を割る鳥越。新
鮮な体験だからか黙々として
くれました。



⑩ 暗くなったら頃から炭火焼き
をスタート。食材は職場の先
輩が用意してくれました♪

⑪ 食べて話して。どんどん時
間が進み、焚き火の火が消え
るのを待つて寝ることに。こ
こで1日目終了。

⑫ 朝はパンをホットサンド
メーカーで温め、ソーセージ
を焼いて挟んで食べる。キャ
ンプの朝ご飯最高♪

⑬ 楽しかった時間はあっとい
う間。チェックアウト（9時
〜11時）に備え撤収準備。

⑭ 片付けが終わったら係りの
人に声をかけ、壊れていると
ころが無いかなどの確認をし
てもらって手ぶらキャンプの
終了です。楽しかったし、次
もありだな♪